

令和3年8月1日

会員 各位

(公社) 安曇野シルバー人材センター

“賠償事故・傷害事故・交通事故が連続して発生！”

安全就業につきましては、シルバー人材センターにとって最重要課題であり、会員の皆さまには、日頃から安全就業に取り組んでいただいているところです。

そのような中4月から7月の間に、**傷害事故3件、賠償事故1件、保険対象外事故3件**の事故が発生しています。(昨年同期－1件)

8月以降は、**「事故件数ゼロ」**を目標に、安全就業になお一層の取り組みをお願いします。

○賠償事故

4月10日、事業所駐車場隣接の立木をチェーンソーで伐採作業中、伐採した木が駐車場に停めてあった車に接触。倒れた木の枝葉が車両全体に数十か所もの傷をつけてしまい、高額な賠償保険が発生しました。

○傷害事故

6月9日、植木剪定(主に樹高を低く)作業中、剪定木に押され三脚から落下し、頭部・体幹を強打入院。頭蓋内クモ膜下出血、左鎖骨骨折の重大事故となりました。

7月13日、庭木剪定中、伐採した木をチェーンソーで裁断していたところ、チェーンソーが撥ねて刃が左腕に当たり負傷。左腕前腕部裂傷 12 針縫合処置を受けました。他に厨房清掃での裂傷が1件発生しています。

○保険対象外事故(交通事故)

【穂高クリーンセンターでの遮断棒破損事故多発】

4月～7月中に、穂高クリーンセンターで料金所手前に設置されているゲートの遮断棒に軽トラが接触し破損させる事故が3件発生しています。

- ◆事故原因 2台続けてゲートを通じたため
- ◇防止策 必ず1台ずつゲートを通してください。



※交通(自動車)事故扱いとなるため、会員所有の軽トラックの任意保険での対応となります。

安全・適正就業推進の重点目標

『重篤事故の撲滅、事故件数減、健康管理』